

令和5年度 草地・飼料畑の雑草防除現地研修会を開催しました！

令和5年10月11日
(独) 家畜改良センター岩手牧場

令和5年10月3日(火)、家畜改良センター岩手牧場において草地・飼料畑の雑草防除現地研修会を雪印種苗株式会社盛岡営業所及び(一社)日本草地畜産種子協会と共催で開催しました。

近年、草地・飼料畑において強害雑草の侵入や拡大により、飼料生産の収量や品質に大きな影響を与えています。そこで、この研修会では、雑草の効果的な防除法や実例を学ぶことを目的に開催しました。

研修会には、主に県内の生産者、農協関係者、研究機関などから22名の方にご参加いただきました。まず初めに、当場の熊谷飼料生産管理係長から「岩手牧場のイネ・マメ科牧草とトウモロコシほ場の雑草防除の取組み」を紹介後、雪印種苗株式会社営業本部トータルサポート室の佐藤尚親氏より、「雑草の防除方法について～ギシギシ・ワルナスビを中心に」ご講演いただきました。その後、現地研修では、実際の生産ほ場にて、雑草の繁茂状況を見ていただきながら、参加者と意見交換をしました。

参加者からのアンケートでは、「特に、ギシギシの被害が多く悩んでいたのが、参考になった。」「除草剤の効果的な使用方法が分かって良かった。」「震災後の草地更新から年数も経過し、雑草が繁茂している組合が多数いる。今回の研修を踏まえて、助言できるように生かしたい。」などの感想をいただきました。

今後の研修会についても、有益な情報を提供できるよう取り組んでいきたいと考えています。

【講演】



雪印株式会社営業本部トータルサポート室
担当部長 佐藤 尚親氏の講演

【現地研修】



生産ほ場にて、熊谷飼料生産管理係長
による状況説明